

あさひじんじゃ
②8 朝日神社



あさひじんじゃ
朝日神社は、こざかい小境
ちんざに鎮座しているじんじゃ神社
です。いつた建てられ
たものかはわ分かりま
せん。



むかし 昔、むねながしんのう宗良親王（む
しんのうねよし親王）が、えちご越後からこざかい小境の「くろいわ黒岩」という
がんしょう岩礁のある場所ぼしよに着岸し、ちやくがん「親王腰掛しんのうこしかけの石いし」
というのが、あさひじんじゃ朝日神社のまえ前まへにあったそうです。

あさひじんじゃ ゆうひじんじゃ
朝日神社 と 夕日神社
いせじんぐう ないくう
は、伊勢神宮の内宮と
げくう も かしんめいぐう
外宮を模して、上神明宮
しもしんめいぐう た
と下神明宮が建てられた
そうです。



えんちょう ねん
延長5年(927)の
ふる しょもつ そんざい
古い書物には、もう存在
しています。



あさひじんじゃ けいだい
朝日神社の境内は、
どそく はい きん むらびと しょうがつがんにじつ
土足で入ることを禁じており、村人は正月元日
はだしまい しゅうかん
には素足参りをする習慣があったそうです。

おおみそか こども じんじゃ と みやど
また、大晦日に子供たちが神社に泊まる「宮泊
まり」という行事があります。

だいえいじ となり てんねんきねんぶつ げんせいりん
大栄寺のすぐ隣にあり、天然記念物の原生林
かこ い
に囲まれています。ぜひ、行ってみてください。